

一般廃棄物の現状について

環境政策局 北部環境共生センター



内 容

1 大阪湾フェニックスセンターについて

2 紙ごみリサイクルについて

3 廃棄物の分類と受入量の推移



大阪湾フェニックスセンター

4つの処分場と
9つの基地

H13.12受入開始



神戸沖(管理型)

88ha、1500万m³

受入終了



尼崎沖(管理・安定型)

113ha、1600万m³

H21.10受入開始



大阪沖(管理型)

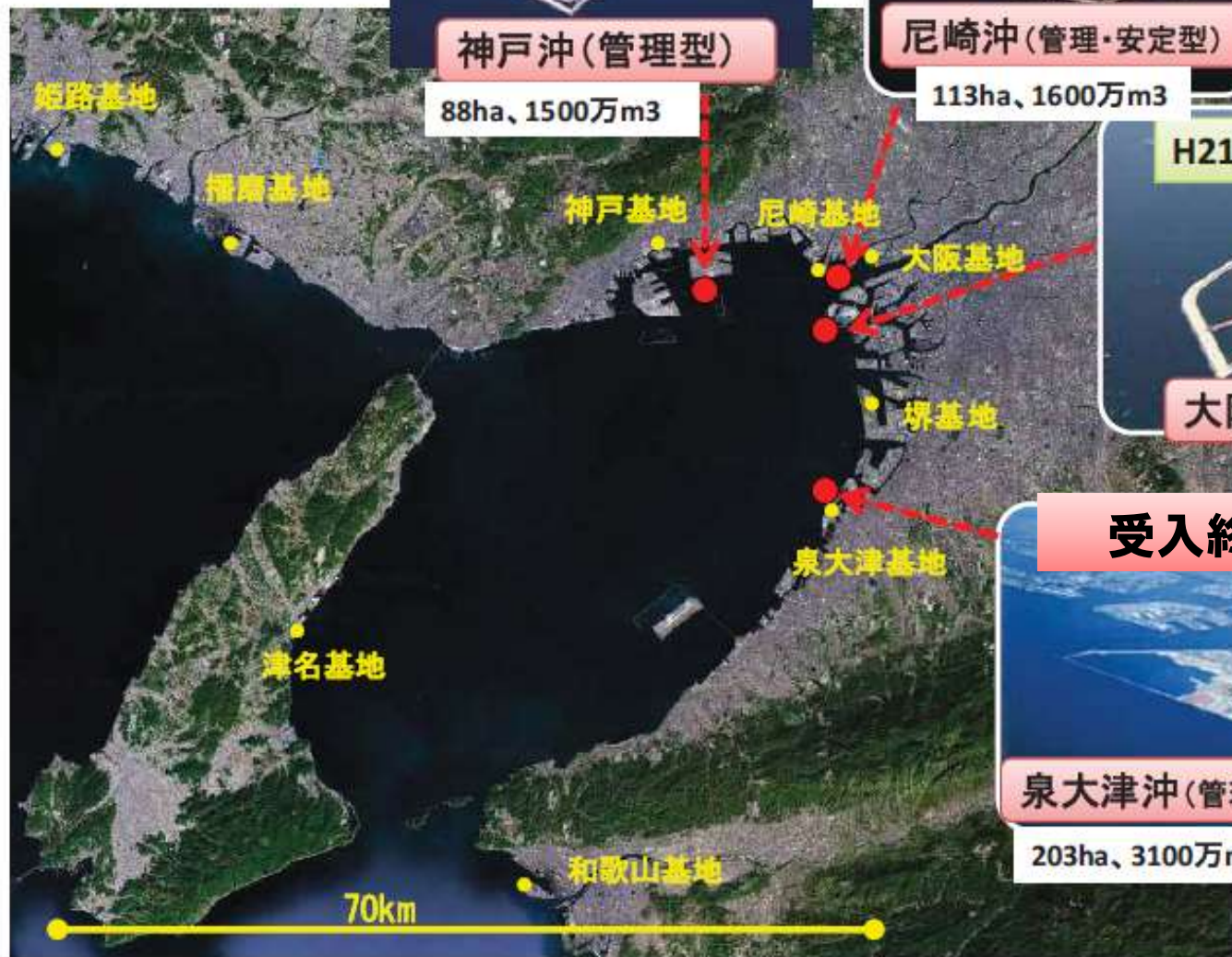
95ha、1400万m³

受入終了



泉大津沖(管理・安定型)

203ha、3100万m³



尼崎沖埋立処分場



受入終了

泉大津沖埋立処分場



受入終了

神戸沖埋立処分場



平成39年度で受入終了予定

平成13年～

平成28年10月撮影

大阪沖埋立処分場



平成21年～

内 容

1 大阪湾フェニックスセンターについて

2 紙ごみリサイクルについて

3 廃棄物の分類と受入量の推移



京都市からのお知らせ

事業者の
みなさまへ



ごみ半減をめざす
「しまつのこころ条例※」により
**事業所から出るごみの
分別ルールが変わりました!**

※「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」の愛称

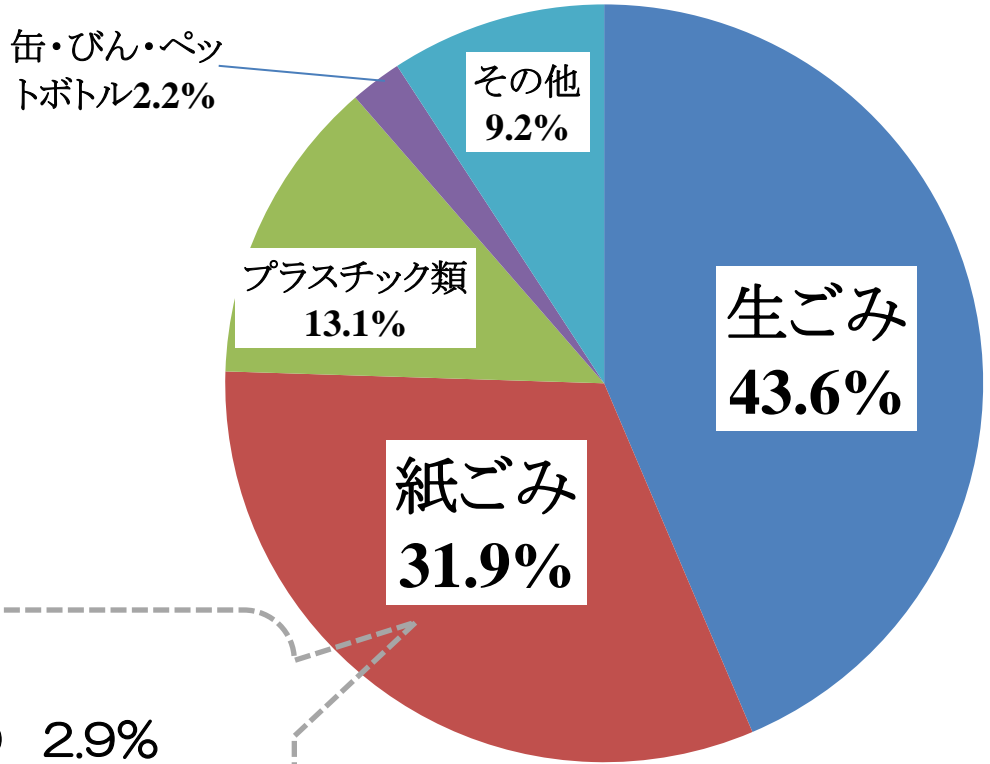
産業廃棄物（缶・びん・ペットボトル、プラスチック類、金属類等）など、
従前からクリーンセンターへの搬入を禁止している品目に加え、

**新聞・ダンボール・
雑がみ（雑誌、OA用紙、…）など、
リサイクル可能な全ての紙類
の分別が義務化されました。**

事業ごみの現状と課題

■ 業者収集ごみの組成（平成25年度）

- 本市のクリーンセンターで焼却している業者収集ごみのうち、生ごみ・紙ごみの割合が高く、紙ごみの半分以上はリサイクルできる古紙や雑がみです。
- 事業所から産業廃棄物であるプラスチック類や缶・びん・ペットボトルが出ています。



紙ごみ31.9%のうち、

- 古紙（新聞，ダンボール） 2.9%
- 雑がみ（紙箱，包装紙等） 14.5%
- リサイクルできない紙ごみ 14.5%

リサイクルの流れ

段ボール



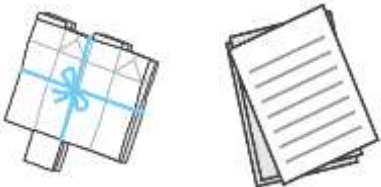
雑誌
(雑がみ)



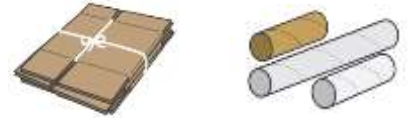
新聞



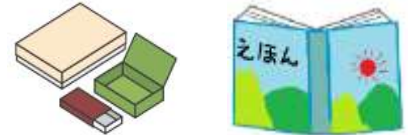
紙パック
コピー紙



段ボール
紙筒など



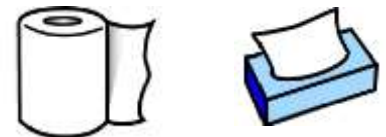
ボール紙
絵本など



新聞紙・雑誌
印刷用紙など



トイレットペーパー
ティッシュペーパー



紙類の原料とリサイクル品の一例

牛乳パック **6** 枚 → トイレットロール 1 個

A4用紙 **48** 枚 → トイレットロール 1 個



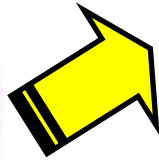
大



内 容

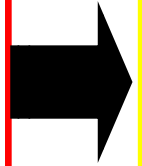
- 1 大阪湾フェニックスセンターについて
- 2 紙ごみリサイクルについて
- 3 廃棄物の分類と受入量の推移





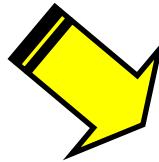
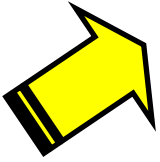
産業廃棄物

法律で定める20種類

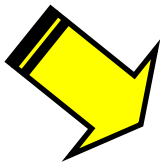


事業系 廃棄物

廃棄物



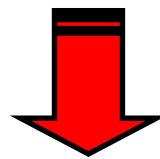
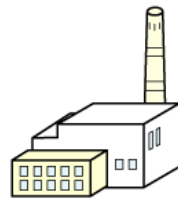
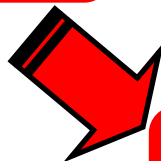
事業系一般廃棄物 (事業ごみ)



家庭ごみ

産業廃棄物処理業者

古紙リサイクル



京都市クリーンセンター

受入量（燃やすごみ）の推移とクリーンセンターの処理能力

